

# 清瀬市学校支援本部

## 令和5年度活動報告書

清瀬小学校 (p.4)	清瀬中学校 (p.14)
芝山小学校 (p.5)	第二中学校 (p.15)
第三小学校 (p.6)	第三中学校 (p.16)
第四小学校 (p.7)	第四中学校 (p.17)
第六小学校 (p.8)	第五中学校 (p.18)
第七小学校 (p.9)	
第八小学校 (p.10)	
第十小学校 (p.11)	
清明小学校 (p.12)	

統括コーディネーターの活動報告 (p.19)  
学校支援本部たより等の紹介 (p.20～)



清瀬市学校支援本部 HP

令和6年4月発行

清瀬市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課  
TEL042-497-1815/FAX042-495-3940

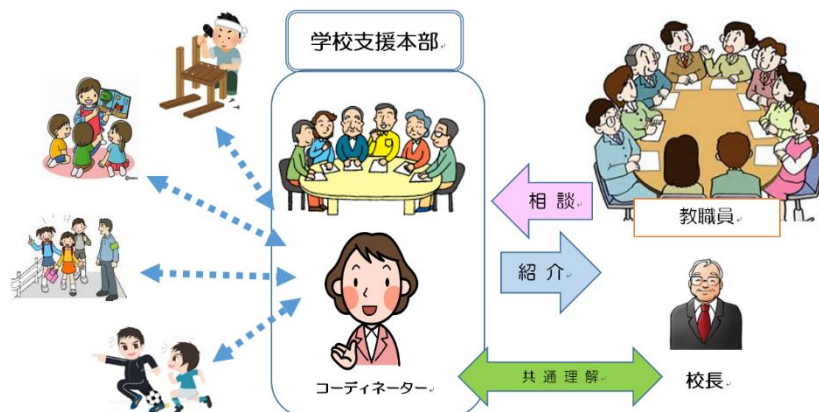
# ～地域の力を学校に～『清瀬市学校支援本部』

## 学校支援本部とは？

地域の人たちと一緒に、学校が必要とする教育活動などを支援するために設置された組織です。

“地域コーディネーター”が中心となり、体験授業の講師、授業補助、学校行事の運営支援・校内環境整備など各種活動に協力してくれるボランティアを発掘し、支援したい人と学校のニーズをマッチングさせ、様々な活動に取り組んでいます。

これまでも多くの地域住民・地域団体・保護者・学生の方々にご協力をいただきました。こうした活動は、全国の自治体で広まり、清瀬の小・中学校でも令和2年度から全校で設置しています。



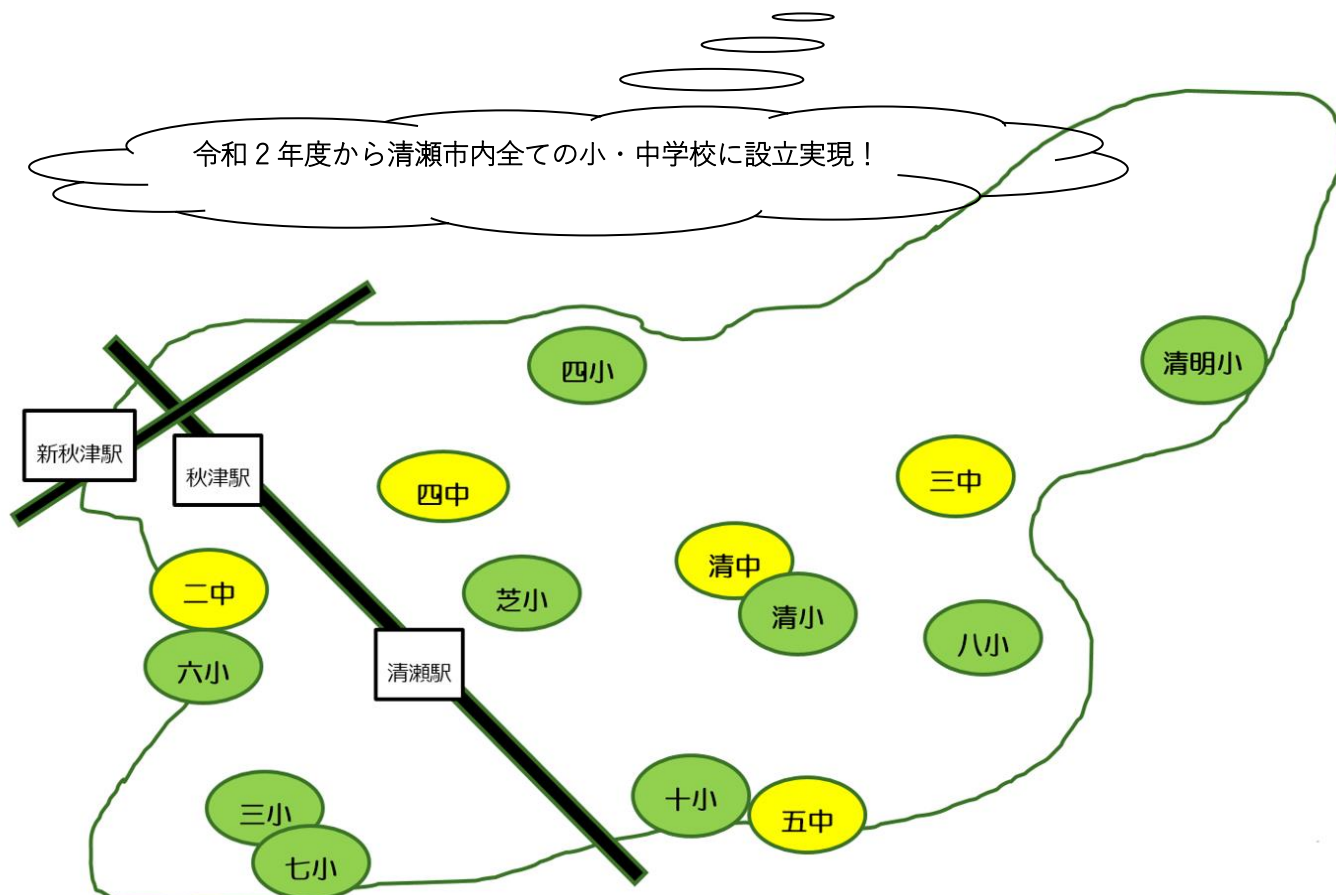
## 「第2次清瀬市教育総合計画マスタープラン」との関わり

【基本構想】 基本理念：子供が育つ 市民が育つ まちも育つ 清瀬の教育

5つの柱の1つ：地域の力で清瀬の教育をつなぎます（地域コミュニティ）

16の方向性の1つ：地域の力を学校に生かす仕組みづくりの推進

【実行計画】 方向性を具現化する施策：学校支援本部の設立及び活動の推進



学校支援本部設置状況一覧 (Co=コーディネーター) 令和6年3月31日現在

設置年度	学校	Co氏名	備考	地域連携担当教員
	統括	齊藤 しのぶ	社会教育委員・民生・青少協等	
H29	清瀬小	池田 泉	清中 Co 兼務	小野寺 麻美子 主任教諭 川邊 裕作 主任教諭
		諸川 幸子	清中 Co 兼務	
R1	芝山小	大津 里美	元 PTA	山本 睦世 主幹教諭
		山崎 優子	元 PTA	
		原 久美	SSS	
H27	三小	齊藤 しのぶ	元 PTA 会長、二中・三中・四中 Co 兼務	小池 なつき 教諭
R1	四小	石垣 沙織	元 PTA 会長	横山 賢作 主幹教諭
		加藤 理菜	卒業生	
H30	六小	大竹 政雄	六小プロジェクトX代表	大日方 稔 教諭
		武田 千晴	元 PTA 会長	
R1	七小	木村 葉子	元七小の会役員	宮脇 雅人 主任教諭
		淡路 真由美	元七小の会役員	
R1	八小	土屋 有子	八小の会代表	仲 恵 主幹教諭
		山崎 晶子	青少協第一地区委員	
		北 真紀	八小の会副会長	
R1	十小	石崎 勇仁	学校運営連絡協議会委員	芦澤 マユミ 主幹教諭
		岡 利依	学校運営連絡協議会委員	
		入江 寛子	学校運営連絡協議会委員	
R2	清明小	山村 康一	元保護者	原田 真梨子 主幹教諭
		本間 幸子	青少協第三地区会長	
R1	清瀬中	池田 泉	PTA 会長、青少協	薄井 友宏 主幹教諭
		諸川 幸子	元 PTA 副会長・健全育成等	
H30	二中	齊藤 しのぶ	元 PTA 会長、三小・三中・四中 Co 兼務	阿部 充浩 主任教諭
		福本 麻紀	二中保護者の会	
R2	三中	齊藤 しのぶ	三小・二中・四中 Co 兼務	亀山 稔 主任教諭
R1	四中	高山 邦子	主任児童員	平野 彰子 教諭
		齊藤 しのぶ	三小・二中・三中 Co 兼務	
H30	五中	本庄 佳緒里	元保護者の会代表	平賀 公章 主幹教諭

# 小学校の活動報告

※作成者：各校のコーディネーター

## 清瀬市立清瀬小学校

本 部 名	清瀬小学校学校支援本部	活動開始年度	H29年度
コーディネーター数	2 人	学級数・延児童生徒数	26 学級・675 人
登録ボランティア数	30 人	令和5年度ボランティア数	延べ 150 人



学校における働きた活動	登校に関する対応	<input type="radio"/>	放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	<input type="radio"/>	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	<input type="radio"/>
	学校行事等の準備・運営	<input type="radio"/>	進路指導の補助	

学習支援	<input type="radio"/>	1 回 あ た り の 子 供 の 平 均 人 数	30人	1 回 あ た り の ス タ ッ フ の 平 均 人 数	3人	年 間 ボ ラ ン テ ィ ア 数	延 べ 370 人
体験活動（スポーツ）	<input type="radio"/>		人		人		
体験活動（文化・芸術）	<input type="radio"/>		人		人		
体験活動（その他）	<input type="radio"/>		60人		15人		
その他（※）	<input type="radio"/>	その 他 の 内 容	（※）サタデースクール				

【校内での会議等】  
 学校運営連絡協議会（年2回）       避難所運営連絡協議会       職員会議にて挨拶

【支援活動事例】

- 教育環境の向上
  - ・クラス補助員（シフト調整）
  - ・朝学習ボランティア→毎週木・金（漢字・算数）
  - ・水泳補助員（シフト調整）
  - ・理科実験補助員
- 講師招聘
  - ・そろばん授業（3年生・4年生）→算数
  - ・出前授業（3年生）→社会・総合
  - ・地域安全マップ（3年生）→総合
  - ・昔遊び（1年生）→総合
- 学校行事補助
  - ・運動会 受付・誘導、安全補助
- 広報
  - ・学校のHPで活動報告や手紙掲載
- 次年度に向けて
  - ・サタデースクールの講師依頼

【効果や成果（教員からの声など）】  
 朝学習ボランティア2年目を迎え、週に2回ボランティアの方に来ていただき丸付けをしていただきました。先生方の仕事を軽減することができた。また、継続的に行うことで子どもたちの学習成果が出てきた。  
 特定の学年にはなってしまったが、そろばん授業や出前授業を行うことができた。  
 今年度は、新しい講座を加え、土曜サタデースクールを開講することができました。多くの子供たちが参加し、有意義な活動になった。  
 次年度活動に向け、地域連携教諭と協力し、年間の予定表を作成し全学年の児童の為にできることを増やしていきたい。

清瀬市立芝山小学校

本 部 名	芝山小学校支援本部	活動開始年度	令和元年
コーディネーター数	3人	学級数・延児童生徒数	12学級・344人
登録ボランティア数	30人	令和5年度ボランティア数	延べ 30人



学校における働きた活動

登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
地域ボランティアとの連絡調整		児童生徒の休み時間における対応	
日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
給食時の対応		授業準備・補助	
学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	

学習支援		1回あたりの平均人数	人	1回あたりの平均人数	人	年間ボランティア数	延べ30人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）	○		人		人		
体験活動（その他）	○		人		人		
その他（※）		その他の内容	（※）				

【校内での会議等】

令和5年度活動、漢字検定、校内環境美化について数回打ち合わせ  
芝小保護者の会運営委員会開催

【支援活動事例】


漢字検定開催、ボランティア募集、緑の絆  
校内環境美化活動を青少協第四地区委員会と共催

【効果や成果（教員からの声など）】

緑の絆を朝行って学校がきれいになるのは気持ちが良いと保護者から伺うことが出来ました。

## 清瀬市立清瀬第三小学校

本 部 名	三小学校支援本部	活動開始年度	平成27年度
コーディネーター数	1人+協力員2人	学級数・延児童生徒数	11学級・245人
登録ボランティア数	30人	令和5年度ボランティア数	延べ250人

	学校における まける働き方 改革を踏	登校に関する対応	○	放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応		
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助		
	給食時の対応		授業準備・補助	○	
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助		

学習支援	○	1回あたりの子供の 平均人数	20人	1回あたりのスタッフの 平均人数	4人	年間ボランティア数  延べ250人
体験活動（スポーツ）			人		人	
体験活動（文化・芸術）			人		人	
体験活動（その他）	○		30人		10人	
その他（※）	○	その他の内容	（※）サマースクール、三小まつり			


**【校内での会議等】**  
 学期に数回ずつ開催する事務局会（学校、PTA、学校支援本部との情報共有）  
 学校運営連絡協議会への参加

**【支援活動事例】**  
 ①ようこそ先輩（キャリア教育）保育士、看護師、警察官、キッチンカー運営、市役所職員、ラジオパーソナリティ、不動産業、神社神主、自動車整備士、システムエンジニア  
 ②三小まつり→おはなし会開催  
 ③サマースクール（自習教室）→地域の方、学生がボランティア  
 サマースクール（体験教室）→紙飛行機作り、ライフジャケット体験、算数体験、理解体験、カードバトル  
 ④自然観察体験→清瀬自然を守る会の方々のご協力  
 ⑤体力テストお手伝い  
 ⑥各ボランティア活動運営→図書ボランティア、中休みおはなし会、漢検ボランティア  
 ⑦出前授業の調整  
 ⑧特色ある学校づくり事業（算数パワーアップ）→4月から月2回程度で算数の採点補助のボランティア

**【効果や成果（教員からの声など）】**  
 三小支援本部活動は、学校側からの全面的なご協力がありとてもスムーズに運営できています。  
 今年度のようこそ先輩では、10職種の先輩方が「三小の子ども達のためなら」と集まっていただきました。  
 地域の繋がりを感じる事が出来ました。  
 コーディネーターとしてやり甲斐を感じました。

## 清瀬市立清瀬第四小学校

本 部 名	四小学校支援本部	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	10学級・237人
登録ボランティア数	設定なし	令和5年度ボランティア数	延べ 90人程度

	学校における働きた活動	登校に関する対応	○	放課後・夜間における対応	
		地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
		日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助	
		給食時の対応		授業準備・補助	○
		学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	

学習支援		1回あたりの子供の平均人数	人	1回あたりのスタッフの平均人数	人	年間ボランティア数	延べ 90人程度
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）	○		人		人		
その他（※）	○	その他内容	（※）漢字検定実施、行事のサポートなど				

### 【校内での会議等】

- ・校内清掃サポートと図書室サポートについて
- ・新入生入学説明会について、集団登校班編制について、転出入児童の班編制について
- ・草取り集会、運動会、音楽会、セーフティ教室、漢字検定について
- ・2年生またんけん付き添い、1年生むかしあそびについて
- ・四小保護者の会と学校との打ち合わせ
- ・卒業対策委員とアルバム業者との打ち合わせ
- ・新規コーディネーターの選任と令和6年度副校長支援員の選任について
- ・教職員紹介について
- ・四小保護者の会寄贈品について、卒業式保護者優先席について

### 【支援活動事例】

- ・校内清掃サポート（募集・運営）
- ・図書室サポート（募集・運営）
- ・新入生への集団登校班編制作業
- ・草取り集会の対応（募集・当日運営）
- ・運動会受付の対応（募集・当日運営）
- ・音楽会受付の対応（募集・当日運営）
- ・2年生またんけん付き添い（募集・当日サポート）
- ・1年生むかしあそびサポート（交渉・募集・当日サポート）
- ・セーフティ教室の対応（講師依頼・謝金調整）
- ・漢字検定実施（協会との連絡・開催準備・当日スタッフ募集・当日運営）
- ・四小保護者の会活動サポート
- ・卒業対策委員の選出と活動サポート
- ・支援本部コーディネーターを1名追加で選任し、学校と生涯学習スポーツ課と調整を行う
- ・令和6年度副校長支援員の人選・交渉
- ・教職員紹介（アンケート実施・紙面作成）
- ・四小保護者の会寄贈品（紅白幕など）の対応（学校との調整・業者への発注・支払い手続き）
- ・卒業式における保護者優先席の設定と配置
- ・新入生用の歌集うたはともだち発注と支払い
- ・新入生入学説明会への出席と説明


### 【効果や成果（教員からの声など）】

- ・漢字検定を準会場として久しぶりに開催でき、90名程度（保護者含む）を募集できてよかった。教員の負担が減るよう、協会とのやり取りから当日運営まで、支援本部が主体となって行えてよかった。
- ・またんけんやむかしあそびなど、たくさんの人数の保護者を集めることは難しかったが、無事に開催ができよかった。
- ・教職員紹介を作成し、保護者より、読んでいて楽しかったとの声をいただいた。
- ・四小保護者の会として、運営役員の募集、特に「代表」職の選出に頭を悩ませていたので、学校を交えて相談をし、卒業式にて優先的に、児童をみやすい席を用意することとした。実際の席の配置について学校と何度も体育館でシミュレーションをし、当日はとても見やすくてよかったとの声を保護者よりいただいた。



清瀬第六小学校

本 部 名	六小プロジェクトX	活動開始年度	平成30年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	12学級・386人
登録ボランティア数	30人	令和5年度ボランティア数	延べ 60人

	六小フリマ	学校における まける 働きた 活動方 改革を 踏	登校に関する対応	○	放課後・夜間における対応
			地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応
			日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助
			給食時の対応		授業準備・補助
			学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助

学習支援		1 回 あ た り の 子 供 の 平 均 人 数	人	1 回 あ た り の ス タ ッ フ の 平 均 人 数	人	年 間 ボ ラ ン テ ィ ア 数	延べ 100人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）	○		100人		20人		
体験活動（その他）	○		100人		30人		
その他（※）	○	その 他 の 内 容	（※）流しそうめん				

【校内での会議等】  
CS会合（学校運営協議会） 計5回 6月24日、9月2日、10月21日、1月27日、3月2日  
その他 個別の案件については個々に対応  
学校支援本部（協議・情報共有） 随時（メールなどのツールも通信手段として用いている。）

【支援活動事例】  
支援活動 教育環境の向上 10月14日 運動会 テント設営ボランティア（学校支援本部六小プロジェクトX）  
12月16日 花壇整備（花壇ボランティア）  
1月 展覧会 会場作り（学校支援本部六小プロジェクトX）  
登下校の見守り PTA主導（ふれあい週間、引き取り訓練など）  
修繕等 図工室作業台天板整備 他



講演講座 5月20日 テーマ「子どもの自己肯定感を高めるために学校ができること」  
講師 学校運営協議会SV 東京学芸大学教職員大学院准教授 増田謙太郎 先生  
6月24日 土曜講座 絵手紙で暑中見舞いをかこう 地域講師 清水かね子さん  
不登校の「親の会」 進行役 NPO法人ウイズアイ 黒田一美さん  
竹加工体験会～流しそうめんレーン作り～ 地域講師 大竹政雄さん  
10月21日 テーマ「多様性を尊重しお互いに認め合う心を育てる  
～子供の造形活動を通して進める心の教育～」  
講師 武蔵野大学教育学部児童教育学科 准教授 大杉健 先生  
1月27日 土曜講座 不登校の「親の会」 進行役 NPO法人ウイズアイ 黒田一美さん  
大人バンド 本校教諭 大日方稔 先生  
不登校の「親の会」 地域講師 黒田一美 先生  
3月2日 CS発表会 展示作品 絵手紙  
大人バンド ミニライブ

イベント他 7月1日 流しそうめん（主催：学校支援本部六小プロジェクトX）  
7月22～23日 サバイバルキャンプ 中止  
11月24日 ミニ六小まつり（協力ボランティア：日本社会事業大学）  
2月3日 六小フリマ（主催：学校支援本部六小プロジェクトX）

【効果や成果（教員からの声など）】  
コロナ禍の影響が和らぎ、支援本部の活動も拡大を感じる一年だったと感じます。中でも恒例イベントだった”流しそうめん”の復活は児童、保護者との交流を促し、また地域学生ボランティアの協力により地域とのつながりを試みる事が出来ました。  
コミュニティースクール2年目はつながりをもった地域コミュニティ、グループや大学などと地域活動の活性化に  
ついて問題点やアイデアを考える事が出来ました。実績の一つとして”六小フリマ”は学校支援本部の今後の活動に効果をもたらし、要望のあった”地域の交流の場”としても活用出来るヒントを得られたと思います。  
学校支援本部として、これらの実績を基により良い支援を進めていきます。

## 清瀬市立清瀬第七小学校

本 部 名	ななサポ	活動開始年度	平成31年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	17学級・304人
登録ボランティア数	120人	令和5年度ボランティア数	延べ374人

 2年生町たんけん見守りボランティア	 松山DX祭りポッチャボランティア	学校における働きた活動方改革を踏	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	○
			地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
			日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
			給食時の対応		授業準備・補助	○
			学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	

学習支援	○	1回あたりの子供の数	20人	1回あたりのスタッフの平均人数	4人	年間ボランティア数	延べ 374人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）	○		40人		2人		
体験活動（その他）	○		35人		15人		
その他（※）	○	その他の内容	（※）地域づくりの会主催の祭りボランティア、オープンチャット作り				

### 【校内での会議等】

- 学校運営協議会 ○ 松山DX（地域づくりの会）○ 避難所運営連絡協議会
- 七小の会（保護者の会）運営委員会 ○ 4月当初に教職員への挨拶の場
- 新入生説明会でななサポについて説明

### 【支援活動事例】

- 読書、学びへの関心・意欲の向上
  - ・読み聞かせ→保護者、卒業生、地域ボランティア ・図書ボランティア→保護者
  - ・漢字検定受付、試験監督→保護者、卒業生、地域の方
- 講師招聘
  - ・1～4年生セーフティ教室→清瀬の包括的性教育団体（謝礼10,000円）
  - ・2年生音楽→清瀬の和太鼓団体2回（謝礼20,000円）
- 地域とのつながりづくり、児童のボランティア情操教育
  - ・松山DX祭り（地域づくりの会主催）→保護者、七小児童、社事大生、清瀬高校生、二中学生卒業生、地域の方（元保護者含む）
- 授業サポート
  - ・2,3年生校外学習、けやきひのき学級地域ポイントラリー、火起こし体験→保護者、地域の方
- 学習支援
  - ・夏休み学習支援→保護者、卒業生 ・放課後ぐんぐんタイム→卒業生、地域の方、社事大生
- 行事支援
  - ・学習発表会受付、案内、乳幼児室見守り→保護者、地域の方 ・総合防災訓練（雨天中止）

### 【効果や成果（教員からの声など）】

- 卒業生や現役中高生を巻き込む「循環型」ボランティアを行うことができています。
- 班ごとに分かれて行動するという七小独自の形の校外学習方法ができるのは、ななサポにボランティアを集めてもらっているから。
- 今年度はLINEのオープンチャットを作り、全体ボランティア・学校図書館・漢字検定というトークルームを作成した。おたよりを手にすることができない地域の方（元保護者、卒業生含む）への伝達とGoogleフォームでのボランティア募集を行えただけでなく、雨天中止の連絡もリアクションをもらうことで簡略・効率化をはかることができた。また松山地域のイベントをシェアしてくれる人もいて、チャット内で地域を盛り上げるという、予期していなかった効果も生まれた。  
チャットにより、読み聞かせで何を読んだかのシェアも行えている。（ななサポより）

## 清瀬市立清瀬第八小学校

本 部 名	SN 8	活動開始年度	平成 3 1 年度
コーディネーター数	3 人	学級数・延児童生徒数	1 7 学級・ 4 1 7 人
登録ボランティア数	6 3 人	令和5年度ボランティア数	延べ 2 6 0 人



学校における まける た 働 き 方 改 革 を 踏	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	

学習支援		1 回 あ た り の 子 供 の 平 均 人 数	人	1 回 あ た り の 平 均 人 数 の ス タ ッ	人	年 間 ボ ラ ン テ ィ ア 数	延べ 2 6 0 人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）	○		2 2 3 人		52		
その他（※）	○	その 他 の 内 容	（※） 芝生の管理維持作業・読み聞かせ・図書ボランティア・学校行事の手伝い・通学路点検				

### 【校内での会議等】

- 学校支援本部顔合わせ
- 学校運営連絡協議会（年2回）
- たいよう学級見守りボランティアについて打ち合わせ
- ボランティア募集相談
- 運動会手伝いの打ち合わせ
- まちたんけん付添い打ち合わせ
- 芝生まつり打ち合わせ
- 学習発表会受付打ち合わせ

### 【支援活動事例】




- ボランティア募集  
（チームふわっと・図書ボランティア・読み聞かせボランティア・どんぐりっ子・パレット）
- 読み聞かせボランティア日程調整
- 図書ボランティア活動コーディネート
- たいよう学級見守りボランティア依頼
- 運動会手伝い（受付・片付け）
- 通学路点検
- まちたんけん付添い
- 芝生まつり…芝生手入れ→遊び（新聞紙たたみ乗り・スリッパとばし・紙飛行機とばし・ストラックアウト・輪投げ・ラダーけんけんば）
- 美化デー（冬芝種まき）
- 学習発表会受付
- 保護者の会活動のサポート

### 【効果や成果（教員からの声など）】

今年度より学校支援本部でボランティアを募集し、コロナ禍で中断していた活動を再開しました。保護者の会と共催で「芝生まつり」も新しい形で再開することになり、開催・運営についてサポートをしました。4年ぶりの開催でしたが、多くのボランティアや地域の方の協力もあり、200名を超える児童が参加し楽しい時間を過ごしました。読む力の向上という学校の方策もあり、図書・読み聞かせボランティアの活動の回数を増やしました。学校側から行事の受付等、相談を受けることも増え、ボランティアや保護者の会、多くの地域の団体と連携をとりながら、無理なく活動することができました。

## 清瀬市立清瀬第十小学校

本 部 名	清瀬市立清瀬第十小学校 学校支援本部	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	3 人	学級数・延児童生徒数	18 学級・539 人
登録ボランティア数	都度募集	令和5年度ボランティア数	延べ305 人

<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  焼き芋の会の様子         </div> <div style="text-align: center;">  落ち葉清掃         </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  蚕学習の様子         </div>	学校 にお ける ま あ げ た 働 き 方 改 革 を 踏		○	登校に関する対応			
	○	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応			
	○	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助			
	○	給食時の対応		授業準備・補助			
	○	学校行事等の準備・運営		進路指導の補助			

学習支援		1 回 あ た り の 子 供 の 平 均 人 数	人	1 回 あ た り の ス タ ッ フ の 平 均 人 数	人	年 間 ボ ラ ン テ ィ ア 数	延べ305 人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）	○		100 人		5 人		
その他（※）	○	その他の内容	（※）読み聞かせ、町探検付き添い、大根販売、運動会設営手伝いなど				

- 【校内での会議等】**
- 十小保護者会での地域支援本部の紹介(4月) → 保護者を対象にご挨拶と本年度の事業の紹介
  - 学校支援本部連絡会(7・11・2月)→Coと事務局とで今後の方針のすり合わせや情報交換を行った
  - 学校運営連絡協議会に参加(6・10・2・2月)
  - 校長先生と情報交換・将来の目標等を話し合い(不定期)

- 【支援活動事例】**
- 【支援活動事例】**
- 教育環境の向上
    - ・草刈り/落ち葉清掃 → 保護者、地域ボランティア
    - ・図書ボランティア募集 → 保護者、地域ボランティア
    - ・“十小畑”開墾 → 教員・保護者・児童・地域・学生ボランティア
    - ・読み聞かせボランティア → 保護者、地域ボランティア
    - ・町探検の付き添い → 保護者、地域ボランティア
    - ・音楽会オンライン配信サポート → 学校支援本部Co
  - 講師招聘
    - ・三年生蚕学習 → 蚕学習ボランティアピュアシルク（謝礼 20,000円）
    - ・“十小畑”開墾指導 と令和5年度作付け計画の立案補助 → 岩田農園（謝礼 10,000円）

- 【効果や成果（教員からの声など）】**
- 【効果や成果（教員からの声など）】**
- 保護者より学校支援本部のXXさんねと声をかけてもらえるようになった
  - 学校の教員からも感謝の声を頂いている
  - LINEのオープンチャットにて今後の情報発信をしていくシステムを構築した
  - 社会事業大学の学生など今までに無い方面からボランティアを募る事ができた
  - 十小の畑を発展させて、サツマイモや大根などの栽培と収穫ができた。サツマイモは焼き芋の会に、大根は販売の売上金が学校支援本部の原資になった
  - 学校支援本部の実績が認められたのか学校内に一部屋用意して頂くことになった

清瀬市立清明小学校

本 部 名	清明小応援団	活動開始年度	令和2年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	14学級・412人
登録ボランティア数	50人	令和5年度ボランティア数	延べ 325人



学校における まける働き方 活動 改革を踏	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	○
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	

学習支援	○	1 回 あ た り の 子 供 の 平 均 人 数	70人	1 回 あ た り の ス タ ッ の 平 均 人 数	5人	年 間 ボ ラ ン テ ィ ア 数	延べ 325人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）	○		70人		5人		
体験活動（その他）	○		70人		5人		
その他（※）	○	その 他 の 内 容	（※）図書室環境整備、人権の花水やり				

**【校内での会議等】**  
 本部運営委員会(2～3ヶ月に1回程度、不定期)  
 清雅包括×hitonowa×学校支援本部 活動の場作りミーティング(3ヶ月に1回)

**【支援活動事例】**  
 ○パワーアップタイム(算数補修学習)丸付け補助  
 ○家庭科授業補助(調理実習、ミシン)  
 ○サタデースクール(健康けん玉、子ども食堂)  
 ○図書室環境整備  
 ○1年生生活科授業補助(シャボン玉で遊ぼう)  
 ○1年生昔遊び体験  
 ○1年生オオムラサキ見学  
 ○2年生町探検サポート  
 ○2年生介護施設・リハビリステーションの利用者との交流会  
 ○3年生フィールドワーク引率(町探検、ビオトープ)  
 ○3年生社会科見学(市役所、消防署、森田家等)  
 ○3年生清瀬音頭講習と旭が丘団地の歴史資料作成依頼  
 ○4・5年生柳瀬川体験学習  
 ○未来塾(放課後家庭学習時間の見守り)  
 ○体力テストのサポート  
 ○プライベートゾーン講習  
 ○人権の花の水やり  
 ○HPの開設

**【効果や成果(教員からの声など)】**  
 昨年度に続き家庭科授業補助では調理実習・ミシンサポート共にたくさんのボランティアに入っていただけで、子どもたちのグループ単位での見守りや補助ができた。それにより、子どもたちが教員を待つことなくスムーズに進めることができた。  
 図書室環境整備は飾りつけを見にくる児童が増えてきていて、入りやすい図書室ができてきている。さらに司書の先生と連携し飾り付けに合った本を近くにおいてもらうことで少しずつではあるが読書につながる事ができている。  
 担任だけではなかなか難しい校外学習が、保護者を含めたボランティアを確保したことで多く実施することができた。  
 パワーアップタイムから移行する形で、家庭学習(宿題)の習慣を定着させる目的で未来塾をスタート。教員なしでボランティアだけで見守りすることが出来ていて、その間に教員は会議や授業準備などを行うことが出来ている。子どもたちも各自集中して宿題を終わらせることが出来ている。  
 支援本部の活動の様子を紹介するためにホームページを開設。ボランティアに興味はあれど、どういふものか知りたい方や自分でも出来るかどうかの判断をしてもらうために少しずつ更新をしている。ある程度内容が増えてきたので、一度保護者全体向けにホームページの宣伝を来年度計画している。  
 昨年度と比べて授業のサポートや付き添いの依頼が多かった。教員の中での口コミでじわじわと広まっていると感じている。担任だけでは人手が足りないようなことも、まず相談いただけるようになってきたので、今後も無理のない範囲で進めていく予定です。

# 中学校の活動報告

※作成：各校のコーディネーター

## 清瀬市立清瀬中学校

本 部 名	学校支援本部	活動開始年度	H31年度
コーディネーター数	2 人	学級数・延児童生徒数	16学級・378人
登録ボランティア数	15人	令和5年度ボランティア数	延べ 30人



学校における働きた活動方改革を踏	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	

学習支援	○	1回あたりの子供の平均人数	50人	1回あたりのスタッフの平均人数	3人	年間ボランティア数	延べ 30人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）	○		350人		2人		
体験活動（その他）	○		350人		2人		
その他（※）	○	その他の内容	（※）SNS講座				

【校内での会議等】  
 ○評議員会（年4回）      ○学校運営連絡協議会（年2回）      ○避難所運営連絡協議会      ○4月職員会議にて挨拶


【支援活動事例】

- 講師招聘
  - ・音楽祭の合唱指導・審査員
  - ・職業講話→1年生対象（総合学習）
- 学校行事補助
  - ・入学式、卒業式、音楽祭、運動会の受付等
  - ・音楽祭のDVD販売（集計、注文）
  - ・SNS講座
- 検定運営
  - ・漢字検定（年2回）、英語検定（年3回）
  - ・集金、ボランティアの募集、当日の準備・運営（試験監督へ説明等）
- 広報
  - ・学校のHPで活動報告や手紙掲載

【効果や成果（教員からの声など）】  
 昨年に引き続き、学校行事の補助や検定を行うことができた。今年は、1年生対象の職業講話も地域の方々をお招きし行った。また、清瀬小学校と隣にあるという地形を生かし協働の活動が少しずつできるようになっていったが、今後も機会を増やしていけるよう声かけをしていきたい。

清瀬市立清瀬第二中学校

本 部 名	二中学校支援本部	活動開始年度	平成30年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	14学級・450人
登録ボランティア数	20人	令和5年度ボランティア数	延べ200人

	学校における働きた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	<input type="radio"/>
		地域ボランティアとの連絡調整	<input type="radio"/>	児童生徒の休み時間における対応	
		日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
		給食時の対応		授業準備・補助	<input type="radio"/>
		学校行事等の準備・運営	<input type="radio"/>	進路指導の補助	

学習支援	<input type="radio"/>	1回あたりの子供平均人数	10人	1回あたりのスタッフ平均人数	2人	年間ボランティア数	延べ200人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）			人		人		
その他（※）	<input type="radio"/>	その他の内容	（※）漢字・英語検定、居場所づくり、放課後学習ルーム				

**【校内での会議等】**  
 学校担当者とその都度話し合い  
 二中保護者の会と打ち合わせ  
 学校運営連絡協議会への参加

**【支援活動事例】**  
 ①ワンデーサポート活動（取りまとめ、運営サポート）運動会、合唱コンクール、マラソン大会  
 ②制服リサイクル活動、ベルマーク収集活動  
 ③漢検、英検の集金、当日の検定試験監督（ボランティア取りまとめ）  
 ④保護者の会へのサポート  
 ⑤不登校生徒への居場所作り（ひまわりルーム開設）  
 ⑥放課後学習ルーム開設（水曜日の放課後）  
 ⑦特別支援学級ボランティア探し  
 ⑧特別支援学級の畑指導（産業振興課を通して、農業委員会へお声かけ）

**【効果や成果（教員からの声など）】**  
 今年度は教員の異動が多かったので、改めて支援本部活動について個別にお話しをさせて頂き、それだったらと依頼を受けた事例もありました（特別支援学級畑指導など）。  
 今まで依頼があった事業でも、新しく担当教員が変わる事で依頼が無くなる場合もあります。  
 それはそれで教員の考えがあるので、支援本部としては無理に話すことはしないようにしています。  
 保護者の会の皆さまとも、その度に打ち合わせをしてスムーズな活動に繋がるようにしています。



清瀬市立清瀬第三中学校

本 部 名	三中学校支援本部	活動開始年度	令和2年度
コーディネーター数	1人	学級数・延児童生徒数	11学級・355人
登録ボランティア数	0人	令和5年度ボランティア数	延べ30人



学校における働きた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	

学習支援	○	1回あたりの子供平均人数	30人	1回あたりのスタッフ平均人数	1人	年間ボランティア数	延べ30人
体験活動（スポーツ）	○		30人		3人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）			人		人		
その他（※）	○	その他の内容	（※）英語検定				


**【校内での会議等】**  
 管理職とその都度連絡を取り合い、話し合いを行う

**【支援活動事例】**  
 ①職場体験受け入れ事業所探し（3月に打ち合わせ、4月と5月に事業所探し）  
 ②英語検定試験監督  
 ③英語科アシスタント調整  
 ④保健体育科（空手）講師調整

**【効果や成果（教員からの声など）】**  
 ①今年度、管理職（校長、副校長）が2人一緒に変わられたので、学校支援本部活動についてのお話を年度当初に行いました。その都度、支援本部がどんな事が出来るのかを、副校長先生からお電話等で問い合わせを頂きました。  
 ②今まで出来ていなかった英語検定試験監督の依頼を受け、地域ボランティアの方々と行う事が出来ました。  
 ③学校と支援本部との良い協力体制が出来つつあり、来年度もこの流れをより強いものにして行ければと思います。

清瀬市立清瀬第四中学校

本 部 名	四中学校支援本部	活動開始年度	平成31年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	9学級・299人
登録ボランティア数	0人	令和5年度ボランティア数	延べ25人

	学校における働きた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
		地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
		日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
		給食時の対応		授業準備・補助	○
		学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	○

学習支援	○	1回あたりの子供の平均人数	32人	1回あたりのスタッフの平均人数	1人	年間ボランティア数	延べ25人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）	○		30人		1人		
その他（※）	○	その他の内容	（※） 職場体験事業所探し				

【校内での会議等】  
 管理職、担当教員等と、その都度話し合い

- 【支援活動事例】
- ① 職場体験事業所探し→10月末が始まる職場体験に向けて、夏休み中から体験先探しと調整を行う
  - ② 生徒会活動（エコキャップ運動）→ペットボトルキャップの引き取り先探し
  - ③ キャリア教育→職業講話（映像ディレクター、警察官、保育士、看護師、デザイナー、理学療法士経営者）
  - ④ 伝統行事→七夕笹飾り（地域の方々をお願いをして、笹を手配してもらい四中へ運んでもらった）
  - ⑤ 制服リサイクル活動

【効果や成果（教員からの声など）】

① 教員から支援本部への依頼内容のご相談が、気軽な感じで行ってくださるようになって来ました。教員も、支援本部がこんな事をしてくれたと他の教員に伝えてくれたり、支援本部が活動しやすい状況を作ってくれています。

清瀬市立清瀬第五中学校

本 部 名	五中学校支援本部	活動開始年度	平成30年度
コーディネーター数	1 人	学級数・延児童生徒数	9学級・290人
登録ボランティア数	0 人	令和5年度ボランティア数	延べ 40 人



学校における働きた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	

学習支援	○	1回あたりの子供の平均人数	6人	1回あたりのスタッフの平均人数	2.5人	年間ボランティア数	延べ40人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）			人		人		
その他（※）		その他の内容	（※）				

【校内での会議等】

- 支援活動について校長先生からの依頼を受け、関係する先生方と打ち合わせ（随時）
- 学年保護者会、保護者代表者会などに参加し、学校支援本部の紹介や活動への協力依頼を行った。

【支援活動事例】

- 教育環境の向上並びに地域交流  
今年度「花のチカラプロジェクト」が発足し、校内の花壇の整備を生徒、保護者、地域の方々で行った
- 講師招聘  
全学年向け道徳授業「助け合う社会を支えるひとりになる」 → 日本赤十字社（無料）
- 学習支援  
第3学年対象の放課後学習支援教室 → 講師 明治薬科大学の学生さんと大学生など（謝礼合計30,000円）

【効果や成果（教員からの声など）】

- 花のチカラプロジェクトに参加して下さる保護者や地域の方が少しずつ増え、生徒達との交流も進んでいるように思えます。
- 学習支援教室に参加した生徒には好評で、学習意欲の向上や意識改革に繋がったと感じます。

## 統括コーディネーターの活動報告

### 【支援活動事例】

- 1 学校支援本部運営委員会
- 2 学校支援本部幹事会（その都度）
- 3 コーディネーター研修会（コミュニティスクールについて）、情報交換会
- 4 教育委員会訪問に同行（芝小、十小、三中）
- 5 学生ボランティア活動報告書について検討
- 6 学校支援ボランティア募集チラシについて検討（事務局による作成）
- 7 その他、配布についてコーディネーターも行った

### 【効果や成果、課題など】

- 1 今年度は、各校の支援本部活動が活発になり、コーディネーターも忙しい1年だったと思います。  
講師を招いての活動について支援本部予算の講師料を使う場合において、依頼文章をコーディネーターを通して作成をして行きます。しかし、コーディネーターを通していない事例もいくつか見られました。その都度事務局より学校やコーディネーターに指摘をして頂きました。  
来年度は、このような事が無いように、必ずコーディネーターを通してという事を徹底して行ければと思います。
- 2 教育委員会訪問に同行することにより、その学校の良いところや抱えている問題がよく分かり、支援本部として関われる部分はないかと考えるようになります。訪問する学校のコーディネーターにはなるべく参加してもらいたいと思います。一緒に問題を共有し解決する糸口を見つけていける良い機会になり、どこに支援が必要なのかを検討していけるとと思います。

## 清瀬小学校 ボランティア 大募集！！

子ども達があなたの力を待っています

授業や放課後学習のサポート、環境整備（花壇づくり）、サタデースクールの見守り、運動会やお祭りの手伝い・見守りなどのボランティアを募集しております。関心がある皆さん、ご協力をお願いいたします。

**学校支援本部とは？**

地域の人たちと一緒にあって、学校が必要とする教育活動などを支援するために設置された組織です。“地域コーディネーター”が中心となり、各種活動に協力してくれるボランティアを募集し、学校のニーズとマッチングさせ、様々な活動に取り組んでいます。

学校支援本部  
コーディネーター  
教務主任  
校長  
教員  
保護者

**blanksのある方、初めての方でもお気軽にご応募ください！**

**対象** 教職員、教務経験者、大学生、民生委員、児童委員、児童健全育成経験者、卒業生・卒業生の保護者の方、地域の方

**申込** 申込フォームはこちら こちらのQRコードを読み込んでいただくことで登録申込フォームが開きそのまま申込できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S8443667/>

(お問い合わせ先)

清瀬市立清瀬小学校  
学校支援本部コーディネーター 担当：池田・藤川  
電話番号 042-493-4311  
メールアドレス: kiyosesyo.shien@gmail.com

令和5年6月2日

清瀬小学校・清瀬中学校 保護者各位

清瀬小学校・清瀬中学校  
学校支援本部コーディネーター 池田 泉  
藤川 幸子

### 《中里火の花まつり踊り大会 お手伝い募集のお知らせ》

薄暮の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。  
さて、コロナウイルス感染症蔓延により中止となっておりました中里火の花祭ですが、この度4年ぶりに開催されることが決定いたしました。中里火の花祭は、東京都無形民俗文化財の指定を受けた行事です。中里火の花まつり踊り大会は、火の花祭を盛り上げる為、夏休み最後のお祭りとして毎年8/31・9/1にやまと広場で行なっております。そこで、今までは清瀬小学校保護者のみでお手伝いを行っていましたが、今年度より、清瀬小学校及び清瀬中学校の保護者の方にお手伝いを募集させていただきたいと思っております。ご協力いただける方は、お手伝い参加申し込み用紙に記入をしていただきご提出をお願いいたします。また、下記の日程でお手伝い説明会を行います。ご協力いただける方は、ご出席くださいますようお願い申し上げます。その際に、担当割をお伝えさせていただきます。ご協力をお願いいたします。お忙しいとは存じますが、多くの方のご参加及びご協力をお待ち申し上げます。

**【お手伝い説明会 開催日時】**  
日時：7月3日（月）10：30～11：30  
場所：清瀬中学校 図書館（2階）  
持ち物：筆記用具、履物  
★外階段より2階にお上がりください。

申込締切日 6月15日（木）

**お手伝い参加申込書**

日時	場所	内容	〇×
8月20日(日)			
AM9:30～11:30頃	中里地域市民センター1階 会議室	お花作り等(子ども連れOK)	
8月31日(木)			
AM9:30～11:30頃	やまと広場	水風船つくり、やぐらのテープ・幕はり、提灯設置等 準備	
8月31日(木)			
PM4:00～5:00	やまと広場	お菓子準備、整列	
PM5:00～6:00	やまと広場	お菓子・水風船配布、整列	
9月1日(金)			
PM3:00～4:00	やまと広場	水風船つくり	
PM4:00～5:00	やまと広場	お菓子準備、整列	
PM5:00～6:00	やまと広場	お菓子・水風船配布、整列	
9月2日(土)			
AM8:00～9:00	やまと広場	後片付け	

※お手伝いにご協力いただける方は、可能なところすべてにのをつけて提出をお願いいたします。

清瀬小学校・清瀬中学校 年 組 お子様氏名 \_\_\_\_\_  
電話番号 保護者氏名 \_\_\_\_\_

令和5年7月発行 **四小中学校支援本部だより** 清瀬第六小学校 学校支援本部 shien.kiyose4pri@gmail.com

あつという間に夏休みを迎えました。日頃より、四小中学校支援本部の活動にご理解とご協力を賜りまして、まことにありがとうございます。四小中学校支援本部コーディネーターの石垣です。

### ～学校支援本部とは～

「学校支援本部」とは清瀬市内14校すべての公立小学校・中学校に設置されており、市より委嘱を受けたコーディネーターを中心に活動しています。学校支援本部は「学校」と「地域」をつなぎ、地域の方で学校を支える、地域で子どもたちを育てることを目的としています。これにより、学校のニーズに応じた様々な活動を展開し、子どもたちのまなびあいを創出します。

### ～『四小』では「お手伝いのまとめ役・学校のサポート役」PTAから四小保護者の会へ～

四小では平成31年度(令和元年度)より、PTAから四小保護者の会へと形を変えました。それまでPTA内で扱っていた「登校班(校外生活部)」、「マテコミ運営」、「図書ボランティア」、「卒業対策委員会」、「学校・地域の資源回収」などを、運営役員のご負担が減るよう、一部、四小保護者の会と協力しながら、主に四小中学校支援本部にて運営しています。そのほかに、新型コロナウイルス感染症の蔓延以前は、運動会や展覧会などの受付、華ひしりの手伝い、どんと焼きの手伝い、家庭科のミニ授業の見守り、まち探検の付き添いなど、学校が保護者の方の手をお借りしたいときに、四小中学校支援本部からヘルピングハンズ(ボランティア)の募集をしてまいりました。外部講師の依頼も行いました。

### ～今年度ヘルピングハンズの募集を再開しました！ぜひご協力をお願いします！～

今年度は、だいたい感染症対策が緩和され、保護者の皆様にも学校内にお入りいただきやすくなってきました。マテコミで募集しましたとおり、6月より、「図書室整備」と「校内清掃」の活動を少しずつ始めております。—図書室整備— 現在、水曜日の11:15-12:15に図書室の整備をしております。現在は、本棚の整備のみですが、今後、分類がもう少しわかりやすくなるように、工夫していきたいと考えています。—校内清掃— 校内清掃は、中央階段と西階段の掃き掃除をしております。曜日・時間は問いませんので、「明日、時間が空いたら手伝えそうだな。」ということがありましたら、ぜひ、メールにてご連絡ください！子どもたちの元気な様子も感じられます。

—学校資源回収— 偶数月の第1土曜日(学校行事等により第2土曜日のこともあります。))には、学校で出されるシュレッダーや段ボールの資源ごみを、業者の方へ引き渡す作業を、四小保護者の会の庶務の方と一緒にしていただいております。土曜日の朝なら手伝えという方は、ぜひご連絡ください。

今後、行事の受付や、「漢字検定」の準備・運営にも保護者の皆様の「協力」を募る予定です。

### ～『親子』漢字検定開催予定！令和6年2月17日(土)午後、四小にて～

感染症対策のため、ここ数年は開催を見送ってまいりました「漢字検定」ですが、今年度は開催予定です！『親子』漢字検定と銘打って、児童のみならず、保護者の方にもぜひご参加いただければと考えております。初めて、土曜日に準会場として開催いたします。午前中は参観日となっておりますので、皆様奮ってご参加ください！お父さん、お母さんが一生懸命取り組む姿を見て、子どももより一層やる気を出すことと思います。学校では、クロムブックにて漢字をコツコツ勉強できるよう、今年度は新しい取り組みをしております。漢字検定自体は2月ですが、この夏学期中から、合格を目指して少しずつ始めてみてください。

### ～四小教職員35名のご紹介！ぜひご家庭でお子様とご覧ください！～

四小の児童を見守ってくださる教職員35名のご紹介を別紙にて掲載中です。より学校を身近に感じていただければ幸いです。個人情報につき、掲載期限を区切りますが、ぜひお子様と一緒にご覧ください！

令和5年5月11日発行 清瀬第六小学校 学校支援本部 六小プロジェクトX kyo6shien@gmail.com

## 清瀬第六小学校 学校支援本部 六小プロジェクトXだよりNo.20

学校支援本部ホームページは  
こちらからご覧いただけます！  
ボランティア登録も  
こちらからできます。

◇◇コミュニティ・スクール説明会を開催します！◇◇

今年度のコミュニティ・スクールのスタートとして、学校、地域の皆様に向けて、説明会を行います。学校の先生方はもちろん、PTAの皆様、地域の方々とともに、学校を核とした地域のつながりを感じられる中で、子ども達の「六小に通ってよかった！」を目指していきたいと思っております。皆さまのご参加をお待ちしております！

- 日時 令和5年5月20日(土) 午前10時から午前11時まで
- 場所 清瀬市立清瀬第六小学校 体育館
- 内容 (1) 校長挨拶・学校経営方針及びコミュニティ・スクール活動計画等の説明  
(2) 学校運営協議会委員のご紹介  
(3) スーパーバイザーによる指導・講評

○ 当日は、PTA 総会終了後引き続き行います。  
○ 終了後、児童の引き渡し訓練(4校時)を行います。

#### 六小地区防災イベントのお知らせ

清瀬第六小学校は隣接する清瀬第二中学校とともに地域の防災避難所となっています。いざという時のために、訓練に参加しませんか？

**清瀬市水防訓練**  
(詳細は5月1日発行の市報に掲載)  
目的：近隣河川の水害発生を想定して  
対象者：近隣住民および保護者  
開催日時：5月13日(土) 8:50～11:00  
会場：清瀬第六小学校 校内全域  
訓練内容：避難所体験(体育館)、土のう工作訓練・VR水害体験・PRほか(北校庭)

#### ◇活動報告◇

ボランティアの方にもご協力いただきながら、図工室の作業台の修繕、体育館への遊り廊下の一部スロープ化などを行っています！

【問合せ先】

清瀬第六小学校 副校長 川島 直人 電話 042-493-4316  
学校支援本部コーディネーター 大日向 穂 大竹 政雄  
E-mail kyo6shien@gmail.com  
ホームページ https://kyo6-projectx.jimdofree.com/

清瀬第六小学校 学校支援本部  
六小プロジェクトXだより No.21

令和5年6月8日発行  
清瀬第六小学校 学校支援本部  
六小プロジェクトX  
kivo6shien@gmail.com

六小のみならず、地域・保護者の皆様、こんにちは！不安定な天気がつづき、いよいよ梅雨入りですね。先日、コミュニティ・スクール説明会を無事に開催させていただきました。これまでのコミュニティ・スクールの活動報告とこれらについて、そしてスーパーバイザーの先生によるご講演もいただき、今年度もますます、保護者、地域の皆様とともに、「子どもにどんな学校に通わせたいか」という視点とともに、学び・広がり・繋がり・支え合う活動を展開していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします！



◇コミュニティ・スクール説明会を開催しました！◇

- 令和5年5月20日（土）午前10時から 体育館にて
- 校長挨拶・学校経営方針及びコミュニティ・スクール活動計画等の説明
  - 学校運営協議会委員のご紹介
  - スーパーバイザー増田先生による「子どもの自己肯定感を高めるために学校ができること」ご講演



ご参加いただきました、地域、保護者、PTAの皆さま、ありがとうございました。今後とも、学校の先生方ももちろん PTAの皆さま、地域の方々とともに、学校を核とした地域のつながりを感じられる中で、子ども達の「六小に通ってよかった！」を目指していきたいと思っております。

◇六小土曜講座のご案内◇

6月24日 土曜日に六小土曜講座を開催いたします！この六小土曜講座は、六小プロジェクトXの活動報告と、令和2年度より開催を重ねて参りました。学校を支援し子ども達の学びを支援するだけでなく、地域の皆様とのつながりや交流のなかで、子どもを育んでいく地域の力を高めたいという思いで開催しております。六小の先生方はじめ地域の皆様を講師としてお招きし、各講座を企画してまいります。皆様のご参加を心待ちしております。

◇活動報告・活動予定◇

- 6月5日 清瀬市学校支援本部情報交換会  
各小・中学校コーディネーターとの交流
- 6月24日 第一回学校運営協議会  
六小土曜講座 ③講座
- 7月1日 流しぞうめん（対象：全校児童）
- 7月22日 炊き出し練習会（プレ・サバイバルキャンプ）
- 10月28,29日 第1部 防災訓練（対象：全校児童）  
第2部 サバイバルキャンプ（対象：6年生）

【問合せ先】 清瀬第六小学校 副校長 川島 直人  
地域連携担当 大日向 裕 電話 042-493-4316  
学校支援本部コーディネーター 大竹 政雄  
森田 千晴 E-mail kivo6shien@gmail.com  
ホームページ https://kivo6-projectx.imkofree.com/

◇6月24日（土）六小土曜講座 ご案内 ◇

竹加工体験会～流しぞうめんのレーン作り～

講師 六小プロジェクトX 大竹 政雄 先生 13:30～15:30 六角花壇前

六小周辺でも身近に見ることが出来る竹。日用品や工芸品としても活用出来る素材を加工して遊んでみませんか。7月1日に開催を予定する「流しぞうめん」に向けてレーンを皆さまと一緒に作り、さらに空遊、そのレーンで流しぞうめんを楽しみたいと思っております。  
持ち物：汚れてもよい服装、手袋（軍手）

絵手紙で暑中見舞いをかこう

講師 清瀬絵手紙連盟代表 清水 かゆ子 先生 13:30～15:00 家庭科室・図書室

絵手紙とは絵のある手紙のこと。言葉は「ハタでいい、ハタがいい」。大好きなあの人に絵手紙の暑中見舞いを送って、暑い夏を乗り切ってもらいましょう！  
費用：ハガキその他 子ども100円、大人200円（筆、墨、顔彩はご用意します。）  
持ち物：① 画材 ビューマン、パブリカ、トマト、キウイ、シットウ、オクラ、オレンジ、ニンジン、バナナの中から1個または2個  
② 道具 子ども：毛筆の筆、絵具一式、書道用の下敷き（新聞紙）、鉛筆（低学年）2Bか4B、ティッシュペーパー  
大人：下敷き、水入れ（プリン等の容器など）ティッシュペーパー

不登校の「親の会」 進行：NPO法人ウイズアイ 黒田 一美 氏（不登校の居場所スタッフ）  
13:30～15:00 せら川教室

「行きたくない」「行けない」「行かない」不登校と言っても、一人一人思いは様々です。親は家族は、子どもとどう向き合うのか。誰に相談したらいいか、このままでいいか、この先どうしたらいいか。学校行事の参加、中学校・高校への進学、毎日のちょっとしたこと。そんなことを親同士で話してみませんか？  
\*先生は参加しません。参加者同士で自己紹介することをご承知ください。  
\*講師はいません。みなさんで、気になることをおしゃべりする場です。

お申込方法

\*右のQRコードを読み取り、必要事項をご記入ください。  
または、お電話にてお申込みください。

お申込みはこちら→

https://ws.formz.net/dst/S37538776/



【電話申込先】 清瀬第六小学校 副校長 川島 直人  
地域連携担当 大日向 裕  
電話 042-493-4316

清瀬第六小学校 学校支援本部  
六小プロジェクトXだより No.22

令和5年7月7日発行  
清瀬第六小学校 学校支援本部  
六小プロジェクトX  
kivo6shien@gmail.com

六小のみならず、地域・保護者の皆様、こんにちは！学校ではプールの授業も始まり、いよいよ夏本番です！夏はさまざまな体験を通して、子供たちが成長する季節ですね。先日は六小土曜講座、雨の中PTA主催のウォーターバトルからの流しぞうめんにも多くの皆様にご参加いただきまして、ありがとうございました！先生方、PTAの皆さまはもちろん、地域のボランティアの方々など、ご協力いただきありがとうございました。このような行事を通して、子供たちが、自分たちの周りにはいるるたくさん大人たちがいて、楽しい行事を作ってくれてくれていると少しでも感じてもらえたらと思います。大人たちも肩を担いでいる安心感が、子供たちの学びの支えになるよう、保護者、地域の皆様とともに、学び・広がり・繋がり・支え合う活動を展開していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします！



◇六小土曜講座開催しました！◇

- 令和5年6月24日（土）午後1時から各会場にて
- 竹加工体験会～流しぞうめんのレーン作り～
  - 絵手紙で暑中見舞いをかこう
  - 不登校の「親の会」
- 竹加工は事前に竹を切り出していたものを、7/1に行う流しぞうめんのレーンになるよう、節を削り取る作業をしました！ご参加いただきました、地域、保護者、PTAの皆さま、ありがとうございました。

◇活動予定中止のお知らせとお詫◇

7月22日 炊き出し練習会 中止  
予定しておりましたが、炊き出し練習会は都合により中止させていただきます。  
楽しみにされていた方には大変申し訳ありません。  
学校支援本部六小プロジェクトX

◇ウォーターバトルと流しぞうめん◇

7月1日 土曜日、雨が降ったりやんだりの中、4年ぶりの開催となるPTA主催のウォーターバトル。多くの子どもたちからPTA、保護者の皆さまが雨にもバトルの水にもびしょになりながら思いっきり楽しんでいました！そして、同時に家庭科室では六小プロジェクトXによる流しぞうめんの茹で上げや、昇降口に長い竹のレーンの設置、久しぶりの六小夏の風物詩が実現しました。子供たち総勢167名と地域保護者の皆様も思い通りにぞうめんを食べ、フルーツポンチもいただいて、大満足のひと時でした。  
日本社会事業大生ボランティアの皆さまや地域の方々にもご協力いただきありがとうございました。



六小には六小ならではの子どもたちの楽しい行事がたくさんあり、先生方も楽しんでたくさん協力してくれています！ぜひ、これからも続けていけるよう、頑張りたいと思いますので、引き続きの地域、保護者の皆さまのご協力、ご参加をどうぞよろしくお願いいたします。

【問合せ先】 清瀬第六小学校 副校長 川島 直人  
地域連携担当 大日向 裕 電話 042-493-4316  
学校支援本部コーディネーター 大竹 政雄  
森田 千晴 E-mail kivo6shien@gmail.com  
ホームページ https://kivo6-projectx.imkofree.com/

清瀬第六小学校 学校支援本部  
六小プロジェクトXだより No.23

令和5年9月28日発行  
清瀬第六小学校 学校支援本部  
六小プロジェクトX  
kivo6shien@gmail.com

六小のみならず、地域・保護者の皆様、こんにちは！『書さ書さも彼岸まで』とはよく言ったもので、楽しい書さも和らぎ、朝晩は秋を感じられるようになりました。学校ではいよいよ運動会に向けて準備も始まりました。学校支援本部では、本年度もテント設置など当日の子どもの安全のために準備を進めて参ります。テント設置には、PTAはじめ保護者の皆さまのご協力のほど、どうぞよろしくお願いたします。詳細は学校からのご案内をご確認ください。運動会後は、清瀬教育の日、六小秋まつりと行事が盛りだくさん。六小の子供たちが、様々な体験、人との関わりを通して、学びの支えになるよう、保護者、地域の皆様とともに、学び・広がり・繋がり・支え合う活動を展開していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします！

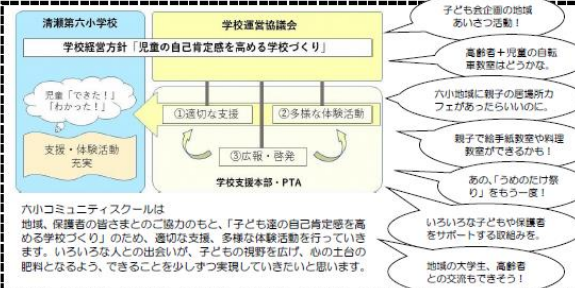


運動会のテント設置ご協力をお願い

- テント設置  
10月13日（金）午後1時から校庭にて
- テント撤収  
10月14日（土）運動会終了後  
児童室を中心にテントを設置します。テントは清瀬市社会福祉協議会様よりお借りします。事前のテント運搬などにご協力いただける方も是非よろしくお願いたします！

◇第2回学校運営協議会開催報告◇

- 9月2日（土）9:00～10:15 家庭科室にて
- 会長挨拶
  - 校長挨拶
  - 2学期の活動予定について
  - 学校運営に関する意見交換
  - 事務連絡等
- \*終了後、地区第一高校の見守り



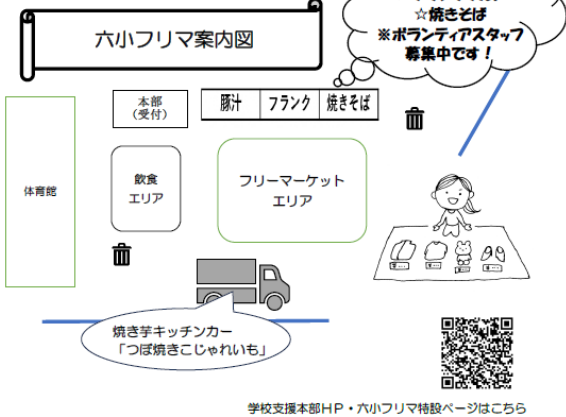
【問合せ先】 清瀬第六小学校 副校長 川島 直人  
地域連携担当 大日向 裕 電話 042-493-4316  
学校支援本部コーディネーター 大竹 政雄  
森田 千晴 E-mail kivo6shien@gmail.com  
ホームページ https://kivo6-projectx.imkofree.com/



# みんなで楽しく参加しよう！！

来る2/3(土)六小南校庭にてフリーマーケットを開催いたします。  
ご家庭でのまだ使える不用品をリサイクル出品しませんか？  
出店料(500円)を六小学校支援本部の活動運営資金に充てさせていただきます。  
皆様のご参加をお待ちしております！(20~30区画募集します！)

- ▶うめだけのつどいやPTA、六小プロによる模擬店！
- ▶焼き芋のキッチンカーも参加！
- ▶豆まきタイムもあるよ！(12:00)
- ▶「令和6年能登半島地震義援金募金箱」設置



主催：清瀬第六小学校学校支援本部  
フリーマーケットの開催を通してSDGsと地域交流を図り、出店料などの収入を学校支援本部財源とする目的で開催いたします。

## 清瀬第六小学校 学校支援本部 六小プロジェクトXだより No.26

令和6年2月20日発行  
清瀬第六小学校 学校支援本部  
六小プロジェクトX  
kyo6shen@gmail.com

六小地域・保護者の皆様、こんにちは。立春もすぎ、徐々に日が伸びていることを感じ、春がもうそこまで来ていますね。今年度も残すところ1ヵ月ほど。これまでの日々が、新学年、新しい環境への礎となるような一年の締めくくりの時期ですね。私たち六小プロジェクトXとしての活動は2年目を終えることとなります。これまでの活動や皆さまのご協力を振り返り、新年度に向けて、さらなる学校支援のあり方について、先生方、保護者、地域の皆様とともに考えを深めながら、3年目を迎えたいと思います。今後とも保護者、地域の皆様とともに、学び・広がり・繋がり・支え合う活動を展開していきたいと思っております。

学校支援本部ホームページはこちらに掲載されています！ボランティア登録もこちらからできます。



### サバイバルキャンプ協力者を募集します！！

2024年度サバイバルキャンプ(主催：学校支援本部、疑似避難所体験会)を下記の日程にて調整しています。サバイバルキャンプは主に在籍6年生を対象としています。今年度も協力いただける保護者スタッフを減らし、開催が厳しい状況となっております。今回より、開催にあたり在校生の保護者の方のご協力をいただきたく協力者を募集します。つきましては協力者説明会を行いますので、登録およびご参加をお待ちしております！

◎ご協力いただける方、QRコードから協力者登録を受け付けております。  
サバイバルキャンプ開催日 令和6年7月20日~21日 1泊(対象児童は新6年生)  
サバイバルキャンプ協力者説明会 令和6年3月2日 14時20分~ 家庭科室  
※協力者の募集対象は在籍1年生から5年生の保護者になります。  
なお、協力いただける保護者の在籍児童はサバイバルキャンプに参加出来ます。



サバイバル協力者登録および説明会参加申込

### ◇コミュニティ・スクール発表会のお知らせ◇

学校支援本部立ち上げの時から開催されている六小土曜講座。これらの活動について皆さまに知っていただき、CS活動として取り行ってきた活動の発表会を今年も開催させていただきます。是非、ご覧いただければと思います！！

日時 3月2日(土) 13:00~14:00  
場所 六小体育館  
内容 公演の部 六小大人バンド 演奏

対象 参加を希望する児童・保護者・地域の方  
持ち物 上履き、外履きを入れる袋(保護者・地域の方)

・事前申し込みは不要です。  
参加ご希望の保護者・地域の方は、体育館に直接お越しください。



### ◇活動報告◇

- 10/21 第3回学校運営協議会  
道徳授業地区公開講座
- 11/8 親子料理教室 [手作りバスタ]
- 12/2 親子料理教室 [手作りXmasケーキ]
- 12/16 お花を植えよう会
- 1/27 第4回学校運営協議会  
CS 展覧会  
六小土曜講座開催  
・不登校の親の会  
・六小大人バンド
- 2/3 六小フリマ
- 2/5 清瀬市地域Co情報交換会参加

### ◇第4回学校運営協議会報告◇

日時 令和6年1月27日(土) 午前9時から  
場所 清瀬市立清瀬第六小学校 家庭科室  
内容  
1. 学校運営協議会(午前9時~午前10時)  
①今年度の活動の振り返り・今後の予定等(各委員から)  
②学校関係者評価について(各委員から)  
③学校運営に関する意見交換  
④スーパーバイザーによる助言等  
⑤事務連絡・その他  
2. 展覧会参観(学校運営協議会終了後 体育館)



六小フリマ  
ご来場ありがとうございました！！



六小フリマ支援ページにて当日の様子をUP

2/3(土)お天気にも恵まれ、無事に「六小フリマ」が開催されました！とん汁、フランクフルト、焼きそば、いずれも早々に売り切れるほど、たくさんの方にご来場いただきました。フリーマーケットもたくさんのお返し出し物に、大人も子どもも、お買い物を楽しんでいる様子に、地域の皆様と交流する機会が持てたことにとて嬉しく感じています！部分とすることもあり、鬼のポールあて、豆まきタイムなど盛り上がりました。ご来場のみならず、どうもありがとうございました！そして、ご協力いただきました、PTA、うめだけのつどい、社会事業大学の皆さま、先生方、などなど、本当にありがとうございました！少しでも、六小の子ども達を見守る大人が目が温かく、楽しくあるように感じてもらえたら嬉しいです。

令和6年能登半島地震義援金への募金もありがとうございました！  
2月9日に清瀬市社会福祉協議会共同募金を通して、合計17,144円を募金させていただきました。  
皆様のご協力、ご支援、ありがとうございました。

【問合せ先】清瀬第六小学校 副校長 川島 直人 電話 042-493-4316  
学校支援本部コーディネーター 大日方 裕 電話 042-493-4316  
大竹 政雄 E-mail kyo6shen@gmail.com  
武田 千晴 E-mail kyo6shen@gmail.com  
ホームページ https://kyo6-projectx.imojofree.com/

## 清瀬第六小学校 学校支援本部 六小プロジェクトXだより No.27

令和6年3月21日発行  
清瀬第六小学校 学校支援本部  
六小プロジェクトX  
kyo6shen@gmail.com

六小地域・保護者の皆様、こんにちは。そして、六年生の皆さん、保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。この清瀬第六小学校の日々が、きっと未来の礎になると信じています。子ども達が清瀬第六小学校に通ってよかった！と思えるような活動をこれからも行ってまいります。記憶の一つ一つが自己肯定感を支え、これから先の自ら学び、考え、行動してゆく時の、勇気になることを願っております。六小OB・OGとなる親もしい皆さまは、私たち六小プロジェクトXの一員です。六小の後輩たちが安心して過ごせるように力を貸してほしいし、六小地域のイベントにもいつでも待っています。本当にご卒業おめでとうございます！



### ◇コミュニティ・スクール発表会◇

令和6年3月2日(土)の六年生を送る会の日の放課後、体育館では心温まる、熱気あふれる六小大人バンドによる演奏で、集まった子ども達、地域の方、先生方と大変盛り上がりました！先生方と地域の大人の「六小大人バンド」、大人も楽しみ、子ども達も一緒に盛り上がり、六年生には六小での楽しい思い出が一つ増えたことと思います。この日のために、練習を重ねてきた「大人バンド」は懐かしい先生も参加してくれて、大人だってこんなに夢中になって楽しめるんだという姿をカッコよく見せられました。体育館に集まってくださったみなさまも、本当にありがとうございました！



### ◇第5回学校運営協議会報告◇

日時 令和6年3月2日(土) 午前9時から  
場所 清瀬市立清瀬第六小学校 家庭科室  
内容  
1. 学校運営協議会(午前9時~午前10時)  
①次年度に向けて  
②各委員からひとこと  
③事務連絡・その他  
2. 六年生を送る会 参観(10:20~体育館)

◎CS 発表会参観(13:00~ 体育館)  
◎サバイバルキャンプ説明会(14:20~ 家庭科室)

学校支援本部ホームページはこちらに掲載されています！ボランティア登録もこちらからできます。



サバイバルキャンプ協力者説明会のご参加ありがとうございました！在校生保護者の方および地域ボランティアの方など10名以上のご参加がありました。引き続きのご協力をどうぞよろしくお願いいたします！

【問合せ先】清瀬第六小学校 副校長 川島 直人 電話 042-493-4316  
学校支援本部コーディネーター 大日方 裕 電話 042-493-4316  
大竹 政雄 E-mail kyo6shen@gmail.com  
武田 千晴 E-mail kyo6shen@gmail.com  
ホームページ https://kyo6-projectx.imojofree.com/



# ななサポ

児童のみなさん保護者の方にお読みください  
5/18はおひさま（シルバー）はお休みです  
家庭数配布  
令和5年5月15日  
学校支援コーディネーター  
淡路真由美・木村葉子

## 5/25（木）3年生市役所見学サポート募集！

- ・5/2の1年生交通安全教室サポートには9名の方が参加してくださいました。「ここもあそこも危ない、という箇所があり、あちこちに立っていただけて助かりました！」と副校長先生がおっしゃっていました。
- ・読み聞かせボランティアも積極的な応募ありがとうございました！
- ・図書ボランティア開始時間変更のお知らせです。(6/5(月)、7/3(月))  
10時から前回お知らせしましたが10:30~12:00になりました。5/1の活動日はちょうど1、2年生の学校探検の日で、2年生が1年生をリードし、1年生と色々な学びという姿を見ることができました。



5/1の図書ボランティア活動の様子

途中参加途中退出OKです。お気軽に

読み聞かせ LINE オープンチャットをのぞいてみませんか？  
やってみたくてどんな本を読んだらいいか不安・・・そんな方は是非！  
ノート欄に過去に読まれた本が載っています。今年読まれた本もチャットでアップしていただいています。



チャットリンクはこちら

### 3年生市役所見学サポートについて

4/13のおたよりで予定を5/22と書いていましたが5/25になりました。申し訳ございません。大雨時は、翌日5/26に延期します。  
9:20 七小体育館側御隣り集合 12:30解散予定  
活動内容：市役所と学校の往復の安全見守りと市役所見学サポート  
持ち物：ネームホルダー、ご自身の水筒やペットボトルなど  
応募して下さった方には後日お知らせを配布します。  
お子さんを通じて担任の先生にご提出ください。 しめきり 5/18(木)

切り取り線

3年生 市役所見学サポート \*サポートしていただける日を、まるで囲んでください。  
1番下のお子さんのクラス(3-1)にお子さんがいる方は3-1) 5/25(木) 大雨時5/26(金)

年 組 児童名 \_\_\_\_\_

保護者氏名 \_\_\_\_\_

# ななサポ

家庭数配布  
児童のみなさん保護者の方にお読みください  
令和5年12月19日  
学校支援コーディネーター  
淡路真由美・木村葉子

## 2学期もありがとうございました！！

秋が来たのか来ないのか分からないまま冬を迎えたという感じですが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？  
ななサポでは2学期に保護者・地域のみなさまに以下のボランティアにご参加いただき、学校そして地域を盛り上げていくことができました。3学期もよろしくおねがいします！

～2学期にご参加いただいたボランティア～

- 読み聞かせ ○図書ボランティア ○運動会片づけ
- 2年生まちあるき ○漢字検定 ○ぐんぐんタイム
- 松山DX祭り ○総合防災訓練(中止でしたが)



まちたんけんスタートを見守るボランティアの方



図書ボランティアでは季節に合わせたかざりつけ。12/22(金) 10:30～が2学期ラストです！

### ななサポボランティア LINE オープンチャットに是非ご参加を

Q.グループLINEとどう違うの？  
A.普段のLINEとは違う独自のプロフィールで参加するので、知らない間に「友だち追加」になることはありません。  
途中から参加しても、過去のトークをさかのぼって見るすることができます。  
現在3つのトークグループがあります。



ななサポボランティア



学校図書館



3学期読み聞かせ  
2/21、28  
3/6、13  
募集予定です

漢字検定ボラ

### 保護者の皆様

#### 家庭数配布

令和5年9月吉日

清瀬市立清瀬第八小学校  
校長 相磯 好  
学校支援本部コーディネーター  
土屋 有子

### 清瀬第八小学校ボランティア参加・協力・支援のお願い

★図書ボランティア ★読み聞かせボランティア ★バレット ★どんぐりっ子 ★チームふわっと

九月になってもまだ残暑が続いておりますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。  
さて、これまで多くの地域の方々、保護者の皆様のご協力のもと、八小児童のための活動が展開されてきています。今後さらに「地域で育つ八小の子」という願いを込めて、各活動の連携力を高めて行きたいと考えます。

つきましては「図書ボランティア」「読み聞かせボランティア」等、各ボランティアのご協力をお願い申し上げます。ご協力していただける方は、右記の「登録書」に記入の上、担任にご提出願います。裏面に各活動の詳しい紹介を掲載しています。

### 記

#### 募集するボランティア活動

- ①「図書ボランティア」
- ②「読み聞かせボランティア」
- ③「バレット」
- ④「どんぐりっ子」
- ⑤「チームふわっと」

9月29日(金)までに担任にご提出ください。(受付は随時行います。)

以上

#### ①「図書ボランティア」

子供たちが自ら本を探したり、楽しく読んだりするためのお手伝いをして下さっています。

右の写真は、図書ボランティアの方たちが作成してくださったものです。

#### ボランティア内容

図書支援員さんのお手伝い、図書館書棚の整理、図書の整理、等

(授業中に活動しているため、未就学児連れの参加はできません)



#### ②「読み聞かせボランティア」

朝のぐんぐんタイムでの読み聞かせをして下さっています。地域の方、OBの保護者も参加してくださっています。

年に2回の読書旬間の際、中休みに子供たちに楽しい読書フリーの企画を行っていただきました。

#### ボランティア内容

朝のぐんぐんタイムの読み聞かせ、年2回の読書旬間中の協力、等



③「パレット」

年に2回程度、放課後の時間を利用して、  
手作りのオーナメントや、木の製品へのトールペイントを  
企画・運営して下さっています。

イベント開催時には100人近くの児童が参加します。

ボランティア内容

パレットの活動の準備、作業会場作り、活動の補助、等




④「どんぐりっ子」

朝のぐんぐんタイムで、パネルシアターや  
ビクターボックスを使用した読み聞かせをして下さっています。

6年生最後には「卒業を祝うおはなし会」を企画・運営して下さいます。

地域の方、OBの保護者も参加して下さっています。

ボランティア内容

朝のぐんぐんタイムの読み聞かせ、おはなし会の企画・運営、等




⑤「チームふわっと」

「できる時に、できることを」と、不定期に  
学校の依頼に応じて様々な活動を行って下さっています。

ボランティア内容

地域の校外学習の引率補助、授業の補助、新一年生の下校補助、芝生管理の手伝い、雑草取り、等



6年生の保護者の皆様

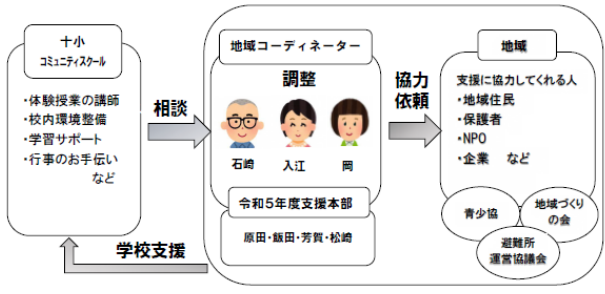
令和6年3月19日  
清瀬市立清瀬第十小学校 校長 鈴木竜二  
学校支援本部 地域コーディネーター  
石崎勇仁/入江寛子/岡利依

## 学校支援本部だより

日頃より、学校支援本部に御理解御協力いただきありがとうございます。  
学校支援本部では保護者の皆様や地域の皆様に御協力をいただきながら活動しております。来年度第十小学校はコミュニティスクールとなります。コミュニティスクールとは「地域とともある学校づくり」を進めていくとあります。そこで、第十小学校を卒業される保護者の皆様にも地域の方として、今後も第十小学校に御協力頂きたいとお願い申し上げます。つきましてはボランティアの募集などを LINE のオープンチャットにてお送りいたしますので、御興味のある方はぜひ御登録お願いいたします。

### 学校支援本部とは



保護者や地域の人たちと一緒に、学校が必要とする教育活動などを支援するために設置された組織です。地域コーディネーターが中心となり、協力してくれるボランティアを発掘し、学校のニーズとマッチングさせるなど、様々な活動に取り組んでいきます。





The flowchart shows the relationship between the school and the community. On the left, '10th Community School' (十小 コミュニティスクール) lists activities like experiential learning, school environment improvement, and support. This leads to 'Consultation' (相談) with 'Local Coordinators' (地域コーディネーター) who adjust and coordinate. This then leads to 'Collaboration/Dependence' (協力 依頼) from the 'Community' (地域), which includes residents, guardians, NPOs, and businesses. The 'Local Coordinators' also receive 'School Support' (学校支援) from the '10th School Support Department' (令和5年度支援本部), which includes staff like Harada, Imai, and Okamoto. The 'Community' also includes youth associations, neighborhood associations, and neighborhood councils.

## 十小ボランティア“十小バディ”への登録願い

「子供が十小を離れると、私も学校から離れてしまう…」この  
ような考えをお持ちでしたら、ぜひ学校支援本部の  
十小ボランティア“十小バディ”に登録してみませんか？  
匿名性の高い LINE のオープンチャットを利用してボランテ  
ア活動やイベントなどの情報をお送りします。登録は以下の  
QR コードを LINE に読み取って御参加ください。

本名の公開は不要・いつでも退会出来ますので気軽に御参加  
頂ければと思います。何か御質問や御意見がありましたら、以  
下の QR コードを読み取りフォームにて御連絡ください。

是非今後とも地域と学校を盛り上げるためにボランティア活動  
に参加していただければ幸いです。

## 令和5年度学校支援本部の活動

**十小ファーム**

十小で眠っていた畑を、学校と地 域をつなぐ知として蘇らせるプロジェクトとして、「十小ファーム」を開設しました。十小ファーマーを募集し、中清戸 3 丁目の岩田農園さんに御指導をいただきながら、整地、畝づくりなど畑の再生を行いました。また、岩田農園さんには耕運機、お手の苗、大根の種、マルチなども御協力いただきました。そして、十小ファームで育てた白と赤の大根を音楽会保護者鑑賞日に販売しました。たくさんの方に御購入いただきありがとうございました。美味しかったと感想もいただいております。当日の売り上げ(6,500円)は、十小ファームに関するイベント等で使わせていただきます。来年度も十小ファームの活動に取り組んでまいりますので、御参加をお待ちしております。



**蚤学習**

3年生で蚤学習を行いました。ビュアルクの皆様と蚤ボランティアに御協力をいただき、5月から蚤の飼育、10月には繭から紡いだ糸で作品の作成を行いました。また、6月にはビュアルクの齋藤明子さんを招いて「命をいただく」授業と体験学習を行っていただきました。



**十小グリーンサポーター  
&清掃ボランティア**

6月に草むしりを4回、10月～12月に落ち葉掃きを8回保護者と地域の方々に御協力いただき行いました。十小は土や木が多く子供たちにとってとても良い環境です。しかし、手入れをしないと近隣の御迷惑にもなり、子供たちが遊べる場所も少なくなってしまいます。安全に自由に子供たちが動き回れるよう今後も御協力をお願いいたします。



### 読み聞かせ

年間を通して8回、全クラスを対象に読み聞かせを行いました。今年度より、保護者に加え、延べ33名の地域の方々にも御協力をいただきました。来年度もたくさんの方の御協力をお願いします。卒業される6年生の保護者の皆様も地域の方として読み聞かせに参加しませんか。



### 運動会

テント設営・撤去のお手伝いを募集しました。たくさんの方にお手伝いいただき、時間内に設営・撤去することができました。御協力ありがとうございました。また、十小の会より引越ぎ、当日の駐輪場の案内のお手伝いしました。

### お手掘り ＆焼き芋の会

十小ファームで育てたお芋を十小の子供たちに楽しんでもらうため、11月にお手掘り、12月に焼き芋の会を行いました。再日もたくさんの子供たちが参加してくれました。今後は十小の秋のイベントとして続けていきたいと思っております。



### 音楽会配信

1月の音楽会にてYouTube配信のお手伝いを行いました。事前に音楽の小森先生と配信技術担当の西先生とカメラのアングルやタイミング、機材選定の打ち合わせやリハーサルを行い、当日は配信カメラマンとしてお手伝いしました。

### その他

正門前の登校見守りや2年生可探検の引率補助、道徳授業地区公開講座での受付など行いました。

支援本部として一緒に活動してくれる方を募集しております。  
御興味のある方は、学校までお問合せ下さい。

令和6年1月吉日

清瀬第五中学校 学校支援本部  
地域コーディネーター 本庄 佳緒里



## 学校支援本部だより

日頃より、当本部の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。  
今年度の活動につきまして、ご報告いたします。

### 1. 花の子カラプロジェクト

今年で3年目となります。中庭花壇への夏のみまわりの種植え、秋のチューリップなどの球根植えなどを、今年度は生徒の皆さん主導で『花の子カラプロジェクト』と称し、保護者の方や地域の方々の協力を得て実施しています。

今年度は東京都公園協会の都市緑化基金の助成を受け、色々な鉢植えや花苗を購入し、生徒や先生方、保護者や地域の方々と一緒に植えました。10月はダリアの鉢植えをプランターに植え、昇降口前に設置しました。12月には花苗500苗(リースボール、パンジー)を五中花壇や正門横花壇に植えました。今後もこの活動を続けていきますので、保護者の皆さまも生徒達と一緒に活動に参加してみませんか。



### 2. 道徳授業地区公開講座

10月21日(土)に日本赤十字社より東京都赤十字血液センター 矢澤幸雄様を講師にお招きし、『助け合う社会を支えるひとになる ～献血が支える患者さんの命～』と題し、講演をしていただきました。献血は、怪我や病気を患っているなどの多くの人たちの助けになっていることなどを中心にお話しして頂きました。献血をしたことのない若い世代が増えているそうです。16歳から献血ができるそうなので、身近でできる助け合いの一つとして、考えていただければと思います。



### 3. 放課後学習支援教室の開設

3年生の生徒向けに放課後学習支援教室を9月より開設しています。今年度は、昨年に引き続き明治薬科大学の学生さんとインターンシップで来られていた小山先生、水野先生、支援員の猪野先生に学習サポートをお願いしています。学習以外にも、受験の不安や将来の事などの相談も大丈夫です。これからの本番に向け是非利用してください。

また1、2年生の生徒さんで、薬学部に興味のある方で明治薬科大学の学生さんに質問などある場合は、来て頂いて構いません。直接教室に来て私にお声掛けください。折角の機会なのでご利用ください。

今後の予定 ・明治薬科大学の学生さん … 1/30(火)、2/1(木)  
・小山先生、水野先生、猪野先生 … 上記以外の木曜日  
(共に視聴覚室にて16時～17時)

